

鶴川地区スケジュール変更に伴う説明状況

1 鶴川二小・鶴川三小への説明会について

(1) 日程・会場・対象者・参加人数

①開催日：2024年2月13日（火）

②各校の参加者について

会場	時間	対象の保護者	参加人数	
			現地	Web
鶴川第二小	16:00～17:00	在校生・新入生	10名	17名
	18:00～19:00	在校生・新入生	5名	20名
鶴川第三小	14:00～15:00	新入生	47名	なし
	18:00～19:00	在校生	8名	8名
合計			70名	45名

(2) 説明会の周知方法

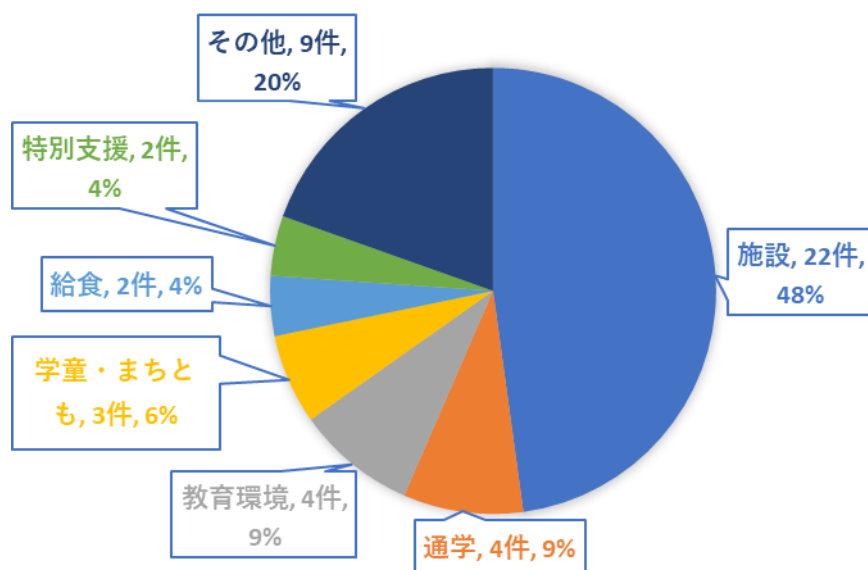
学校	対象者	周知方法
鶴川第二小	新入生	郵送 ※既に1/26に新入生説明会を開催済みのため。
	在校生	連絡ツールアプリ「teturu」
鶴川第三小	新入生	案内なし ※2/13に新入生説明会で説明会をしたため。
	在校生	連絡ツールアプリ「teturu」

(3) 説明会の学校教育部参加者

新たな学校づくり推進課・学務課・施設課

(4) 質問や意見について

①説明会で出た内容について



（5）主なご意見・ご質問と回答

- ① なぜこのタイミングでスケジュール変更になったのか。
 - 鶴川二小の敷地北側の斜面が、土砂災害特別警戒区域となっており、新校舎建設時にこの指定を解除するには、新たに擁壁改修などの工事が必要であることが2024年1月に判明しました。その後、教育活動や児童の学校生活への影響が大きくなると判断し、2024年2月にスケジュール変更を決定しました。
- ② 未就学児の保護者への周知はどうするのか。説明会をするべきではないか。
 - 未就学児の保護者には、2月下旬に「新たな学校づくり通信」を保育園や幼稚園を通じて配布し、スケジュール変更について周知します。
- ③ 鶴川三小を仮校舎として使用する期間、スクールバスの導入の検討はするのか。
 - 徒歩での通学を基本としています。30分程度での通学が難しい場合に、公共交通機関のさらなる活用を進めています。公共交通機関を利用しても30分程度の通学が難しい場合には、スクールバスの導入も含めた通学の負担軽減策について、検討して参ります。
- ④ 2024年度の新入生だけでなく、2025年度以降の新入生も学区を選べるのか。
 - 通学区域緩和制度で、受入枠がある場合に限りませんが、小学校は指定校の隣接校、中学校は市内全域の学校を入学先として選ぶことができます。

2 今後の周知活動について

（1）鶴川二小・三小・四小在校生保護者への周知

- ① 各校保護者会で説明（2024年3月上旬頃）
- ② 2024年度にも保護者会等を活用して周知を予定

（2）未就学児への周知

- ① 保育園・幼稚園に対して新たな学校づくり通信で周知（2月下旬から）

（3）地域への説明

- ① 鶴川地区町内会自治会連合会で周知（3月上旬）
- ② 鶴川地区町内会自治会連合会傘下の町内会自治会に個別説明（3月以降）
- ③ 鶴川第二地区・第三地区青少年健全育成会への説明（3月以降）
- ④ 鶴川地区民生委員児童委員への説明（3月以降）